

まちづくり小津

11月号

小津学区の世帯・人口(10/1 現在)
 世帯： 2,385 世帯(前月比+1)
 人口： 6,087 人 (前月比-5)
 発行：小津学区まちづくり推進会議
 編集：守山市立小津公民館
 守山市欲賀町 901-1
 Tel585-3366・ fax 585-5251
 ozukaikan@city.moriyama.lg.jp

「新守山川改修事業に関する要望活動を実施しました」

新守山川改修事業は、昭和 47 年の事業着手から 50 年余りが経過し、ようやく、昨年度に工事が完了致しました。

50 年近く「新守山川改修促進協議会」として活動してまいりました本協議会は、名称を「新守山川保全協議会」と改め、河川の維持管理を目的とし引き続き要望活動などを行ってまいります。

こうした中で、令和 6 年 9 月 3 日(火)、新守山川保全協議会の利倉会長（三宅自治会長）と、西村副会長（金森自治会長）が、松永市議会議員（欲賀町）、市長、市選出県議会議員 2 人とともに、副知事、県土木交通部長、県南部土木事務所長に対して要望活動を行い、かねてより要望している、三宅町の集落を分断する形で整備された河川に伴って新たに整備された、県道欲賀守山甲線橋梁部交差点に信号機を設置していただくこと、学区民に親しまれる安全な川であり続けるため、除草や浚渫、点検などを適切に行っていただくことなど、学区のみなさまの想いを熱く訴えてまいりました。

今後とも引き続き学区のみなさまのご支援をよろしくお願いいたします。



写真：松永市議会議員、市長、県議会議員 2 人とともに副知事に対し要望活動を行う利倉会長と西村副会長

自治会長会先進地研修について (報告)

令和 6 年 9 月 26 日(木)から 27 日(金)にかけて、北陸、能登方面で先進地研修を実施しました。

地震の傷跡が残る能登島では、地震の力を目の当たりにし、観光協会の人々から、地震についての貴重な体験談を生で聞き、自治会や各家庭でどのように備えるべきかや、共助の大切さを学びました。また、金沢では、金沢 21 世紀美術館、尾山神社、ひがし茶屋街などを見学し、まちのシンボルや、街並みを生かしたまちづくりについて学びました。

守山市青少年育成市民会議表彰

少林寺拳法 小津クラブ 小室晋也 様
 寺田 守 様（欲賀町）

守山市民ホール（小ホール）にて、10 月 19 日(土)実施の守山市青少年育成大会で表彰されました。おめでとうございます



被災者から体験談を聞く ↑

←地震により破壊された漁港